

# 活動推進NEWS No.8

## 消費税増税STOP「意見広告」

このニュースは各県各界連・加盟団体にお送りしています。ご活用下さい。

●発行日2014年2月28日

●消費税廃止各界連

「意見広告」デスク

豊島区目白2-36-13(全商連内)

Tel:03-3987-4391

Fax:03-3988-0820

## 国民の関心に切り込む意見広告に期待!!

4月1日まで1か月。郵便局は切手の値上げ告知を貼りだし、コカ・コーラも自動販売機商品の10円値上げを発表するなど、にわかに関心が高まっています。毎日新聞の世論調査(2/17)でも増税された場合、65%が「家計支出を抑えようと思う」と答えており、「国民生活を守るため増税中止を」の声には大義があります。怒りも大きくなっています。今日までカンパを寄せて下さった2000件を超えるみなさんの思いを意見広告で届け、「国民は増税に納得していない。絶対に中止を!」と大きく声を上げていきましょう。

### 怒りのアクション大反響 【新婦人】

宣伝でのシール投票や、増税での負担増のチェックなど、多彩なアクションを広げています。webで意見広告特設サイトも立ち上げました。新婦人しんぶんは今週号で消費税中止の特集を組み、班の会議や、オカリナ小組(こぐみ)などで新聞を読み合わせ、「附則18条の景気条項で、増税中止できるのね」と話題になっています。北海道では、消費税比較チェックのチラシを作り、班で増税された場合の負担額を確認するとりくみで怒りに。三重では、2月9日に消費税増税中止学習決起集会を開催。24日の各界連の宣伝ではシール投票も行いました。意見広告の取り組みもどんどん進んでいます。自治体への増税中止意見書提出請願・陳情運動も、各地で積極的に取り組んでいます。兵庫・三原では、12月に南あわじ市議会に請願し、総務建設常任委員会意見表明も行いました。香川・観音寺も、観音寺市3月議会に消費税増税中止を求める請願を提出します。

### 会として「反対」表明【広島】

広島県各界連は20日～26日、政党・団体訪問を取り組みました。広島県商工会連合会は「会と

して増税反対を表明している。中小業者の多くは価格転嫁できず8%になればさらに経営が圧迫される」ときっぱり。

### 増税後は景気悪化…【日通調査】

日通総合研究所の「消費税増税が出荷量・入荷量に及ぼす影響に関する調査」結果では、「駆け込み需要」の出荷量が「増加・増加見込み」と答えた事業所は14年1～3月期は39.4%と数値が伸びている一方、「仕入れ量を増やす予定はない」が56.5%と、入荷に関しては消費税増税が大きく影響していない結果です。増税後の見通しは「出荷量減少の可能性は否定できない」(45.7%)、「出荷量減少が見込まれる」(6.6%)と半数以上が懸念しています。(2/5発表)

### 募金はまだ間に合います!!

カンパは2月末までとしています。目標金額に届いていません。「3・8国際女性デー集会で集める」などもあり、まだ閉め切りません。さらに広げてください。各界連webサイトでの氏名の公表は準備中。何回かに分け順次公表します。